

名古屋港管理組合公報

平成31年 4月15日
(月曜日)
第 631 号

| 目 次 | |
|---------------------------------|---|
| ○職員の自己啓発等休業に関する条例施行規則の一部を改正する規則 | 1 |
| ○職務に専念する義務の免除基準に関する規則の一部を改正する規則 | 1 |
| ○通勤手当規則の一部を改正する規則 | 2 |
| ○職員の退職手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則 | 2 |
| 監 査 公 表 | |
| ○定期監査の結果の公表 | 3 |
| ○財政援助団体等の監査結果の公表 | 4 |
| 辞 令 | |
| ○松井圭介 | 8 |
| 議 会 事 項 | |
| ○3月定例会名古屋港管理組合議会の結果 | 8 |
| ○職員の人事異動 | 9 |
| ○名古屋港管理組合議会議員の失職 | 9 |
| 監 査 委 員 事 項 | |
| ○職員の人事異動 | 9 |
| 雑 報 | |
| ○名古屋港管理組合副管理者の失職 | 9 |
| ○名古屋港管理組合監査委員の失職 | 9 |
| ○職員の人事異動 | 9 |

規 則

職員自己啓発等休業に関する条例施行規則の一部を改正する規則を公布する。
平成三十一年四月十五日

名古屋港管理組合管理者
名古屋市長 河村 たかし

名古屋港管理組合規則第四号

職員自己啓発等休業に関する条例施行規則の一部を改正する規則

職員自己啓発等休業に関する条例施行規則(平成二十八年名古屋港管理組合規則第八号)の一部を次のように改正する。
第二条中「第四百四条第四項第二号」を「第四百四条第七項第二号」に改める。

附 則

(施行期日等)

1 この規則は、公布の日から施行し、この規則による改正後の職員自己啓発等休業に関する条例施行規則(以下「改正後の規則」という。)の規定は、平成三十一年四月一日から適用する。

(経過措置)

2 改正後の規則第三条に規定する大学院の課程には、この規則による改正前の職員自己啓発等休業に関する条例施行規則第三条に規定する大学院の課程(学校教育法の一部を改正する法律(平成二十九年法律第四十一号)による改正前の学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第四百四条第四項第二号の規定によりこれに相当する教育を行うものとして認められていたものに限る。)を含むものとする。

職務に専念する義務の免除基準に関する規則の一部を改正する規則を公布する。
平成三十一年四月十五日

名古屋港管理組合管理者
名古屋市長 河村 たかし

名古屋港管理組合規則第五号

職務に専念する義務の免除基準に関する規則の一部を改正する規則

職務に専念する義務の免除基準に関する規則(昭和三十三年名古屋港管理組合規則第五号)の一部を次のように改正する。
第一条第七号の二及び第七号の二の二を次のように改める。

七の二 勤務時間及び休暇に関する条例(昭和二十七年名古屋港管理組合条例第七号。以下「勤務時間条例」という。)第十四条の二第一項に規定する日常生活を営むのに支障があるもの(以下「要介護者」という。)の介護その他の世話をする場合

七の二の二 要介護者の介護をする場合

第二条第一項第五号中「要介護状態にある対象親族」を「要介護者」に改め、同項第六号中「連続する三年の期間」を「連続する三年の期間又は要介護者のうち特別支援学校の小学部及び中学部(学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第七十二条に規定する障害がある者で特別支援学校に在学しないものにあつては、小学校及び中学校)に在学する者の当該

学校に在学する期間」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行し、この規則による改正後の職務に専念する義務の免除基準に関する規則の規定は、平成三十一年四月一日から適用する。

通勤手当規則の一部を改正する規則を公布する。

平成三十一年四月十五日

名古屋港管理組合管理者

名古屋市長 河村 たかし

名古屋港管理組合規則第六号

通勤手当規則の一部を改正する規則

通勤手当規則（昭和三十四年名古屋港管理組合規則第一号）の一部を次のように改正する。

第七条の三を削る。

第八条第一号中「に定める額及び同項第二号」を「及び第二号」に改め、「（通勤のため自動車を使用することを常例とする者（自動車等の使用距離が片道五キロメートル未満である者に限る。）にあつては、二十円。以下同じ。）の合計額」を削る。

附 則

この規則は、平成三十一年十月一日から施行する。

職員の退職手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則を公布する。

平成三十一年四月十五日

名古屋港管理組合管理者

名古屋市長 河村 たかし

名古屋港管理組合規則第七号

職員の退職手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則

職員の退職手当に関する条例施行規則（昭和三十二年名古屋港管理組合規則第四号）の一部を次のように改正する。

第一条の二中「第三条第二項」を「第六条の二第一項」に改める。

第二条の三中「第五条の二」を「第五条の二の二」に改める。

第二条の八の前の見出し及び同条第一項第三号中「勤続期間」を「在職期間」に改める。

附 則

（施行期日等）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第二条の三の改正規定は、平成三十二年四月一日から施行する。
- 2 この規則による改正後の職員の退職手当に関する条例施行規則（以下「改正後の規則」という。）第二条の二の規定は平成二十六年一月一日から、改正後の規則第二条の八の規定は平成三十一年三月二十七日から適用する。

監 査 公 表

監査公表第1号

地方自治法第199条第4項の規定に基づき定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、監査の結果に関する報告を公表する。

平成31年4月15日

名古屋港管理組合監査委員 黒川和博
同 篠田信示
名古屋港管理組合監査委員職務執行者 岡本善博

1 監査の期間

平成30年10月31日から

平成31年2月14日まで

2 監査の対象及び実施年月日

| 対 象 | 実 施 年 月 日 |
|-----------|--|
| 企 画 調 整 室 | 平成31年2月14日 平成30年11月21日から 平成30年12月19日まで |
| 総 務 部 | 平成31年2月14日 平成30年11月1日から 平成31年1月10日まで |
| 港 営 部 | 平成31年2月13日 平成30年10月31日から 平成30年12月20日まで |
| 建 設 部 | 平成31年2月13日 平成30年11月7日から 平成30年12月17日まで |
| 監査委員事務局 | 平成31年2月14日 平成30年11月1日から 平成30年12月19日まで |
| 議 会 事 務 局 | 平成31年2月14日 平成30年11月19日から 平成30年12月10日まで |

3 監査の範囲

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、主として平成30年度の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について実施した。

なお、工事については、建設部の工事のうち1件を抽出して、公益社団法人大阪技術振興協会に工事技術調査を委託し、これを参考に監査した。

4 監査結果

事務の執行及び事業の管理については、おおむね適正に処理されていると認められたが、次のとおり留意改善を要する指摘事項及び検討等を要する注意事項が見受けられた。

なお、これらの事項については、必要な措置を講じられたい。

(1) 指摘事項

(支出事務)

ア 超過勤務手当において、未支給及び過支給となっているものがあった。

該当箇所 港営部

イ 在勤地出張に係る旅費において、未支給、支給不足及び過支給となっているものがあった。

該当箇所 総務部、港営部、建設部

(2) 注意事項

(支出事務)

E T Cカードによる高速国道等の利用額の支払について、E T Cカード貸出管理簿等による履行確認を行うこととなっているが、E T Cカード貸出管理簿に利用実績の一部記載漏れが見受けられた。利用時のE T Cカード貸出管理簿への記載及び履行確認を徹底されたい。

該当箇所 建設部

5 監査意見

(1) 行財政改革について、組合債残高の適正管理においては、国際競争力の強化や大規模災害に対応するための施設整備、親しまれる港づくりの推進のため、公共投資の必要性にも十分に留意し、組合債残高比率の数値目標達成に取り組まれるよう要望する。

該当箇所 総務部

(2) 公の施設の管理について、引き続き指定管理者と連携を図りながら、更なるサービスの向上や施設の利用促進、利用

者満足度及び施設の魅力向上に取り組むよう要望する。
 該当箇所 港営部

監査公表第2号

地方自治法第199条第7項の規定に基づき財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、監査の結果に関する報告を公表する。

平成31年4月15日

名古屋港管理組合監査委員 黒川和博
 同 篠田信示
 名古屋港管理組合監査委員職務執行者 岡本善博

(公益財団法人名古屋みなと振興財団)

- 1 監査種別 出資団体監査・公の施設の指定管理者監査
- 2 監査の対象 公益財団法人名古屋みなと振興財団
 (当該指定管理者の事業に係る港営部の事務を含む。)
- 3 実施年月日 平成30年12月5日(水)
 平成31年2月1日(金)
- 4 監査対象の概要

(1) 設立目的

公益財団法人名古屋みなと振興財団(以下「財団」という。)は、名古屋港における海事思想の高揚と海洋文化の普及に努め、併せて観光事業の振興を図り、名古屋港の発展に寄与することを目的とする。

(2) 沿革

財団は、昭和46年3月6日に設立され、昭和59年4月1日に財団法人名古屋港湾会館の名称及び事業を変更し、財団法人名古屋港文化センターに改称した。その後、ガーデンふ頭周辺の観光文化施設を効率的に一元管理し、更なるサービスの向上を図るため、平成16年3月31日をもって解散した財団法人名古屋港水族館(平成2年5月1日設立)の業務を継承し、平成16年4月1日から新たに名称を財団法人名古屋みなと振興財団として発足、平成25年4月1日に公益財団法人へ移行した。また、平成25年10月1日に同日をもって解散した財団法人名古屋港船員厚生施設運営会(昭和36年4月1日設立)から名古屋船員会館(ハーバーロジナゴヤ)の運営事業の移管を受けた。

(3) 事業の内容

財団は、名古屋港水族館、名古屋港ポートビル、南極観測船ふじ、ガーデンふ頭臨港緑園、ジェティ、名古屋船員会館(ハーバーロジナゴヤ)等の施設の管理運営等を行っている。

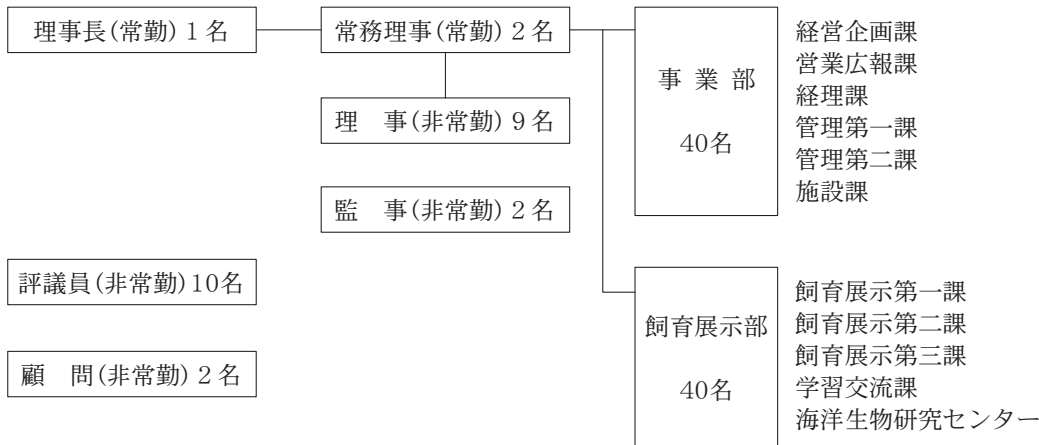
(4) 組織

組織は、理事長1名、常務理事2名、理事9名、監事2名のもと、事業部40名及び飼育展示部40名の計80名の職員により事業運営を行っている。

なお、機構図は第1表のとおりである。

第1表

(平成30年3月31日現在)



5 監査の観点

本組合は、財団の基本財産7,000万円の全額を出資していること、公の施設である名古屋港水族館等の指定管理者に指定していることから、地方自治法第199条第7項の規定に基づき、出資金について、財団の事業運営は設立目的に沿って効果的に行われているか、会計処理は適正に行われているか、指定管理料及び利用料金について、事業運営は協定等に沿って適正に執行されているか等の点について、主として平成29年度の出納その他の事務に係る監査を行った。

6 事業の状況

(1) 公益目的事業

ア 海事思想及び海洋文化の普及に関する事業

(ア) 指定管理施設を活用した海洋生物及び海事に関する展示

本組合から指定管理者として受託している施設を活用し、名古屋港水族館において、開館25周年記念特別展「く

らげの刻(とき)～漂い生きる不思議な生き物～」等の特別展を開催した。また、名古屋海洋博物館において、名古屋港開港110周年記念企画展「昭和時代の名古屋港」を開催した。

(イ) 海洋文化及び海事思想の普及

名古屋港水族館において、館内スクール「君もドリトル先生になれるか!」及び「もっと知りたい!ダーウィン教室」、水族館に宿泊して水族館の生物の観察等を行う「お泊り水族館」、閉館後の水族館の生き物たちの夜の生態を見学する「ナイトウォッチング」等を開催した。また、名古屋海洋博物館及び南極観測船ふじにおいて、「帆船模型展」、「工作教室(ペーパークラフト教室、立体カード工作教室、ボトルシップ製作教室)」、「南極教室」、「南極観測船ふじでの星空見学会」等を開催した。

(ウ) 海洋生物等の調査研究

海洋生物等の自家採集及び国内外の関係機関と連携した生物収集のほか、血統の登録管理や他園館との生物の交換又は貸借の調整、海洋生物等の飼育研究及び希少生物の飼育繁殖研究、フィールド調査、保護活動等の調査研究活動を実施した。

イ ガーデンふ頭における賑わいの機会と場を提供する事業

(ア) 観光振興事業

ガーデンふ頭地区観光施設で組織された「名古屋港観光施設協議会」の事務局を務め、名古屋港の観光客誘致に向けた観光推進PR、誘致営業・宣伝事業等を行い、財団の単独事業としても各種PRを行った。

(イ) 指定管理施設を活用したイベントの開催

ガーデンふ頭臨港緑園等において、「名古屋港開港祭フレンドリーポート2017」、「新春みなとカーニバル2018」等のイベントの実施・誘致を通じ、港に賑わいを創出し、親しまれる港づくりを推進した。

(ウ) 指定管理施設において賑わいの場を提供する事業

ガーデンふ頭臨港緑園及びジェティの運営を通じ、ガーデンふ頭における賑わいの場を提供した。また、ガーデンふ頭臨港緑園における緑地維持業務、花壇整備等の施行により、緑豊かで快適な環境づくりを推進した。

(2) 公益目的事業以外の事業

ア 管理運営する施設の利便性を向上させる事業

ミュージアムショップ、レストラン、売店及び自動販売機の運営を行った。

イ 船員宿泊施設の運営事業

船員宿泊施設である名古屋船員会館(ハーバーロッジなごや)の運営を行い、船員はもとより来港者の宿泊を促し、観光事業の振興を図った。

7 財政状況

平成29年度及び平成28年度の比較貸借対照表及び比較正味財産増減計算書(損益ベース)は、第2表及び第3表のとおりである。

第2表 比較貸借対照表

平成29年度 平成30年 3月31日現在
平成28年度 平成29年 3月31日現在

| 科 目 | 平成29年度 | 平成28年度 | 比較増減 | 増減率 |
|-------------|---------------|---------------|-------------|----------|
| | 円 | 円 | 円 | % |
| I 資産の部 | | | | |
| 1 流動資産 | 1,073,609,833 | 857,127,412 | 216,482,421 | 125.26 |
| 現金預金 | 963,940,477 | 755,570,289 | 208,370,188 | 127.58 |
| 未収金 | 108,497,584 | 100,139,167 | 8,358,417 | 108.35 |
| 前払費用 | 759,890 | 735,030 | 24,860 | 103.38 |
| たな卸商品 | 411,882 | 682,926 | △271,044 | 60.31 |
| 2 固定資産 | 486,145,393 | 411,497,856 | 74,647,537 | 118.14 |
| (1) 基本財産 | 70,000,000 | 70,000,000 | 0 | 100.00 |
| 預金 | 70,000,000 | 70,000,000 | 0 | 100.00 |
| (2) 特定資産 | 391,620,226 | 328,408,092 | 63,212,134 | 119.25 |
| 退職給付引当資産 | 357,318,353 | 294,106,219 | 63,212,134 | 121.49 |
| 船員会館事業積立資産 | 34,301,873 | 34,301,873 | 0 | 100.00 |
| (3) その他固定資産 | 24,525,167 | 13,089,764 | 11,435,403 | 187.36 |
| 建物 | 9,275,748 | 9,608,717 | △332,969 | 96.53 |
| 建物附属設備 | 4,478,714 | 0 | 4,478,714 | — |
| 機械及び装置 | 5,916,546 | 0 | 5,916,546 | — |
| 車両運搬具 | 1,811,509 | 241,384 | 1,570,125 | 750.47 |
| 什器備品 | 3,042,650 | 3,239,663 | △197,013 | 93.92 |
| 資産 合計 | 1,559,755,226 | 1,268,625,268 | 291,129,958 | 122.95 |
| II 負債の部 | | | | |
| 1 流動負債 | 956,172,001 | 749,828,243 | 206,343,758 | 127.52 |
| 未払金 | 829,008,440 | 620,397,893 | 208,610,547 | 133.63 |
| 前受金 | 2,180,000 | 120,000 | 2,060,000 | 1,816.67 |
| 預り金 | 57,059,804 | 57,786,905 | △727,101 | 98.74 |
| 賞与引当金 | 46,030,957 | 46,631,945 | △600,988 | 98.71 |
| 未払法人税等 | 21,892,800 | 24,891,500 | △2,998,700 | 87.95 |
| 2 固定負債 | 357,318,353 | 294,292,743 | 63,025,610 | 121.42 |
| 退職給付引当金 | 357,318,353 | 294,292,743 | 63,025,610 | 121.42 |
| 負債 合計 | 1,313,490,354 | 1,044,120,986 | 269,369,368 | 125.80 |
| III 正味財産の部 | | | | |
| 1 指定正味財産 | 104,301,873 | 104,301,873 | 0 | 100.00 |
| 出捐金 | 70,000,000 | 70,000,000 | 0 | 100.00 |
| 寄付金 | 34,301,873 | 34,301,873 | 0 | 100.00 |
| 2 一般正味財産 | 141,962,999 | 120,202,409 | 21,760,590 | 118.10 |
| 正味財産 合計 | 246,264,872 | 224,504,282 | 21,760,590 | 109.69 |
| 負債及び正味財産 合計 | 1,559,755,226 | 1,268,625,268 | 291,129,958 | 122.95 |

第3表 比較正味財産増減計算書（損益ベース）

平成29年度 平成29年4月1日～平成30年3月31日
 平成28年度 平成28年4月1日～平成29年3月31日

| 科 目 | 平成29年度 | 平成28年度 | 比較増減 | 増減率 |
|----------------|---------------|---------------|-------------|---------|
| | 円 | 円 | 円 | % |
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| 基本財産運用益 | 7,000 | 17,547 | △10,547 | 39.89 |
| 特定資産運用益 | 3,193 | 2,455 | 738 | 130.06 |
| 事業収益 | 3,320,292,832 | 2,896,612,869 | 423,679,963 | 114.63 |
| 受取補助金等 | 58,731,001 | 153,692,625 | △94,961,624 | 38.21 |
| 受取負担金 | 16,546,552 | 16,459,464 | 87,088 | 100.53 |
| 雑収益 | 71,931,776 | 78,209,875 | △6,278,099 | 91.97 |
| 経常収益 計 | 3,467,512,354 | 3,144,994,835 | 322,517,519 | 110.25 |
| (2) 経常費用 | | | | |
| 事業費 | 3,409,447,698 | 3,105,363,602 | 304,084,096 | 109.79 |
| 管理費 | 17,271,538 | 24,192,546 | △6,921,008 | 71.39 |
| 経常費用 計 | 3,426,719,236 | 3,129,556,148 | 297,163,088 | 109.50 |
| 当期経常増減額 | 40,793,118 | 15,438,687 | 25,354,431 | 264.23 |
| 2 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外収益 | 2,860,272 | 0 | 2,860,272 | — |
| (2) 経常外費用 | 0 | 0 | 0 | — |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 43,653,390 | 15,438,687 | 28,214,703 | 282.75 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 21,892,800 | 24,891,500 | △2,998,700 | 87.95 |
| 当期一般正味財産増減額 | 21,760,590 | △9,452,813 | 31,213,403 | △230.20 |
| 一般正味財産期首残高 | 120,202,409 | 129,655,222 | △9,452,813 | 92.71 |
| 一般正味財産期末残高 | 141,962,999 | 120,202,409 | 21,760,590 | 118.10 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | — |
| 一般正味財産への振替額 | 0 | 0 | 0 | — |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | — |
| 指定正味財産期首残高 | 104,301,873 | 104,301,873 | 0 | 100.00 |
| 指定正味財産期末残高 | 104,301,873 | 104,301,873 | 0 | 100.00 |
| III 正味財産期末残高 | 246,264,872 | 224,504,282 | 21,760,590 | 109.69 |

8 施設の利用状況

本組合から指定管理者として受託した施設等の利用状況は、第4表のとおりである。

第4表 指定管理者として受託した施設等の利用状況

| 区 分 | 平成29年度 | 平成28年度 | 比較増減 | 増減率 |
|-------------------------|-----------|-----------|---------|--------|
| | 人 | 人 | 人 | % |
| 名古屋港水族館 | 2,221,822 | 1,967,486 | 254,336 | 112.93 |
| ポートビル（7階 展望室） | 168,308 | 142,915 | 25,393 | 117.77 |
| ポートビル（3階 博物館） | 156,317 | 130,378 | 25,939 | 119.90 |
| 南極観測船ふじ | 188,717 | 142,954 | 45,763 | 132.01 |
| ジェティ | 1,311,038 | 1,146,170 | 164,868 | 114.38 |
| 名古屋船員会館 （ハーバーロッジなごや） | 25,403 | 26,305 | △ 902 | 96.57 |

9 監査結果

＜公益財団法人名古屋みなと振興財団分＞

(1) 結果の概要

事業は出資目的に沿って適正に行われており、提出された貸借対照表、正味財産増減計算書等の財務諸表の計数を関係諸帳簿と照合した結果、いずれも符合し、経営成績及び財政状態を適正に表示しており、出納その他の事務は適正に執行されているものと認められた。

(2) 指摘事項等

ア 指摘事項

特になし

イ 注意事項

特になし

＜港営部関係分＞

港営部所管の事務のうち、財団に対する事務について監査を実施した結果、特に指摘する点はなかった。

10 監査意見

他の地方公共団体の同種施設も参考に、利用者の視点に立ったサービスの実施状況や利用者満足度等の検証を通じて、引き続き本組合と連携を図りながら更なるサービス向上に継続的に取り組むとともに、指定管理者として、施設の利用促進や、サービスの質的向上につながる取組の提案を今後も本組合に行い、利用者満足度及び施設の魅力向上に努められるよう要望する。

辞 令

| 新 | 旧 | 氏 名 |
|------------------------|---|---------|
| 名古屋港管理組合副管理者 (4月1日) | | 松 井 圭 介 |

議 会 事 項

3月26日招集された定例名古屋港管理組合議会は、会期を1日と決定し、同日議事終了閉会した。
付議事件等及びその結果は、下記のとおりである。

記

| | |
|--|----------|
| 1 平成29年度名古屋港管理組合一般会計歳入歳出決算 | 認 定 |
| 2 平成29年度名古屋港管理組合基金特別会計歳入歳出決算 | 認 定 |
| 3 平成29年度名古屋港管理組合施設運営事業会計決算及び剰余金の処分 | 認定及び原案可決 |
| 4 平成29年度名古屋港管理組合理立事業会計決算 | 認 定 |
| 5 副管理者選任の同意について（愛知県副知事） | 同 意 |
| 6 平成31年度名古屋港管理組合一般会計予算 | 原案可決 |
| 7 平成31年度名古屋港管理組合基金特別会計予算 | 原案可決 |
| 8 平成31年度名古屋港管理組合施設運営事業会計予算 | 原案可決 |
| 9 平成31年度名古屋港管理組合理立事業会計予算 | 原案可決 |
| 10 消費税及び地方消費税の税率の引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について | 原案可決 |
| 11 権利の放棄及び和解について | 原案可決 |
| 12 平成30年度名古屋港管理組合一般会計補正予算 | 原案可決 |
| 13 給与条例の一部改正について | 原案可決 |
| 14 各常任委員会における閉会中の継続調査について | 可 決 |

| 新 | 旧 | 氏 名 |
|-------------|--------------|---------|
| 名古屋港管理組合へ出向 | 議会議務局議事課課長補佐 | 秋 田 雅 樹 |
| 名古屋港管理組合へ出向 | 議会議務局議事課 主事 | 若 松 哲 彦 |
| 議会議務局次長 | 総務部総務課長 | 水 野 晴 彦 |
| 議会議務局議事課 主事 | 港営部港営課 主事 | 加 藤 武 雄 |
| (以上 4月1日) | | |

名古屋港管理組合議会議員

同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

橋 本 ひろき
高 橋 ゆうすけ
岩 本 たかひろ
田 辺 雄 一
山 口 清 明
西 川 ひさし
加 藤 一 登
浅 井 康 正
中 川 貴 元
中 田 ちづこ
田 中 里 佳
福 田 誠 治
増 田 成 美
岡 本 善 博
服 部 将 也

は、名古屋港管理組合同規約第7条第2項の規定に基づき平成31年4月11日失職した。

監査委員事項

| 新 | 旧 | 氏 名 |
|---------------------------|----------|---------|
| 名古屋港管理組合へ出向 (以上 3月31日) | 監査委員事務局長 | 富 永 弘 樹 |
| 監査委員事務局長 (以上 4月1日) | 港営部次長 | 柴 田 尊 |

雑 報

名古屋港管理組合副管理者愛知県副知事石原君雄は、平成31年3月31日同県副知事の任期満了により、名古屋港管理組合同規約第11条第5項の規定に基づき、同日をもって副管理者の職を失った。

名古屋港管理組合監査委員岡本善博は、平成31年4月11日名古屋市議員の任期満了に伴い、名古屋港管理組合議会議員ではなくなったので、名古屋港管理組合監査委員の職を失った。

| 新 | 旧 | 氏 名 |
|------------------|-----------------------|---------|
| (退職者) | 会計管理者 | 田 中 正 剛 |
| 定年退職 | 建設部長 | 浅 野 一 光 |
| 定年退職 | 退職派遣 (名古屋港埠頭派遣) | 岩 田 健 |
| 定年退職 | 建設部管理課長 | 亀 山 隆 彦 |
| 定年退職 | 建設部担当課長 (維持管理推進担当) | 水 谷 幸 平 |
| 定年退職 | 総務部危機管理課課長補佐 (危機管理担当) | 折 田 武 士 |
| (退職派遣職員) | | |
| 〈次長級〉 | | |
| 退職派遣 (名古屋臨海鉄道派遣) | 企画調整室次長 | 岡 田 康 延 |

| | | |
|------------------------------|--------------------------|-----------|
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 森 田 伸 二 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 監査委員事務局出向（監査委員事務局長） | 富 永 弘 樹 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） 〈課長級〉 | 企画調整室担当課長（調整担当） | 小 林 政 章 |
| 退職派遣（名古屋港鉄鋼埠頭派遣） | 港営部付課長（名古屋みなと振興財団派遣） | 後 藤 浩 一 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 港営部港湾管理事務所長 | 江 上 正 臣 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） 〈係長級〉 | 総務部危機管理課課長補佐 | 堀 田 秀 直 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 総務部行政管理課行政管理係長 | 藤 田 大 輔 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 港営部港湾管理事務所担当係長（電気設備維持担当） | 土 田 喜 久 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 加 藤 剛 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） 〈主事・技師〉 | 港営部港営課 主事 | 肥 田 野 有 美 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 総務部財政課 主事 | 近 藤 雄 一 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 建設部総合開発課課長補佐 | 児 玉 一 成 |
| 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） （名古屋市派遣職員） | 建設部技術管理課 技師 | 小 林 真 由 美 |
| 併任解除 | 総務部参事（県市政策調整担当） | 田 村 正 史 |
| 併任解除 | 企画調整室担当課長（政策推進担当） | 小 池 高 徳 |
| （以上 3月31日） | | |
| 会計管理者 | | 山 田 登 志 男 |
| 建設部長 | 建設部次長 | 大 野 孝 宏 |
| 企画調整室次長 | 建設部担当部長（総合開発担当） | 小 出 真 二 |
| 併任 | 名古屋市住宅都市局付参事 | 森 浩 久 |
| 総務部参事（県市政策調整担当） | | |
| 総務部危機管理監 | 建設部技術管理課長 | 畔 柳 眞 文 |
| 港営部次長 | 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 清 水 聡 |
| 建設部次長 | 総務部危機管理監 | 亀 嶋 隆 光 |
| 建設部担当部長（総合開発担当） | 企画調整室担当課長（計画担当） | 本 間 士 朗 |
| 監査委員事務局出向 | 港営部次長 | 柴 田 尊 |
| 議会事務局出向 | 総務部総務課長 | 水 野 晴 彦 |
| 企画調整室担当課長（調整担当） | 企画調整室担当課長（企画担当） | 桑 山 幹 根 |
| 企画調整室担当課長（海域調整担当） | 企画調整室主幹（調整担当） | 加 藤 康 弘 |
| 併任 | 名古屋市住宅都市局付主幹 | 加 賀 谷 歩 三 |
| 企画調整室担当課長（政策推進担当） | | |
| 企画調整室担当課長（企画担当） | 建設部事業推進課長 | 清 水 浩 |
| 企画調整室担当課長（海域企画担当） | 企画調整室主幹（海域企画担当） | 安 藤 一 男 |
| 企画調整室担当課長（計画担当） | 企画調整室担当課長（海域企画担当） | 浅 井 康 則 |
| 企画調整室担当課長（環境担当） | 企画調整室主幹（環境担当） | 鈴 木 恭 慎 |
| 総務部総務課長 | 港営部港営課長 | 米 津 仁 集 |
| 総務部担当課長（広報・にぎわい振興担当） | 総務部総務課課長補佐 | 小 島 陽 一 |

| | | |
|--|-------------------------|-----------|
| 総務部職員課長 出納室兼務解除 | 総務部会計課長 出納室兼務 | 奥 田 義 弘 |
| 総務部会計課長 出納室兼務 | 港営部管財課長 | 塚 本 隆 保 |
| 港営部港営課長 | 総務部担当課長（広報・にぎわい振興担当） | 木 下 嘉平太 |
| 港営部担当課長（プレジャーボート対策担当） | 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 碓 野 哲 治 |
| 港営部担当課長（水族館事業担当） | 港営部港営課課長補佐 | 井戸田 徹 也 |
| 港営部管財課長 | 港営部担当課長（水族館事業担当） | 福 田 健 一 |
| 港営部港湾管理事務所長 | 港営部担当課長（プレジャーボート対策担当） | 吉 野 正 宜 |
| 建設部管理課長 | 総務部職員課長 | 堀 井 延 夫 |
| 建設部事業推進課長 | 建設部港湾工事事務所長 | 葛 山 裕 司 |
| 建設部担当課長（金城・中川・南5区担当） | 企画調整室担当課長（バルク戦略担当） | 松 島 和 宣 |
| 建設部技術管理課長 | 建設部担当課長（金城・中川・南5区担当） | 城 育 巳 |
| 建設部担当課長（維持管理推進担当） | 企画調整室担当課長（環境担当） | 堀 尾 明 宏 |
| 建設部港湾工事事務所長 | 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 酒 井 政 人 |
| 企画調整室主幹（調整担当） | 港営部誘致推進課課長補佐 | 高 下 秀 一 |
| 企画調整室主幹（海域調整担当） | 建設部管理課庶務係長 | 宮 澤 文 明 |
| 企画調整室企画担当統計センター所長 | 総務部会計課課長補佐 | 長谷川 佳 隆 |
| 総務部会計課会計係長兼務解除 出納室兼務解除 | 総務部会計課会計係長兼務 出納室兼務 | |
| 企画調整室主幹（海域企画担当） | 企画調整室主査（計画担当） | 榑 原 匡 房 |
| 企画調整室主幹（環境担当） | 建設部港湾工事事務所副所長 | 近 藤 賢 賢 |
| 総務部総務課課長補佐 | 総務部総務課広報・にぎわい振興室長 | 伊 藤 伸 介 |
| 総務部総務課課長補佐（行政文書管理担当） | 企画調整室企画担当統計センター所長 | 北 村 嘉 孝 |
| 総務部総務課広報・にぎわい振興室長 | 港営部誘致推進課課長補佐（クルーズ船誘致担当） | 渡 邊 誠 |
| 総務部危機管理課課長補佐 | 建設部工事課技術第一係長 | 青 山 俊 一 |
| 総務部危機管理課課長補佐（危機管理担当） | 港営部港湾管理事務所副所長 | 松 山 淳 |
| 総務部危機管理課課長補佐（危機管理担当） | 港営部港湾管理事務所副所長（施設維持担当） | 渡 辺 浩 一 |
| 総務部危機管理課課長補佐（危機管理担当） | 総務部総務課庶務係長 | 牛 嶋 啓 介 |
| 総務部財政課課長補佐 | 港営部港営課課長補佐（経理担当） | 若 山 理 恵 子 |
| 港営部港営課課長補佐 | 総務部財政課課長補佐 | 松 原 誠 |
| 港営部誘致推進課課長補佐 港営部誘致推進課担当係長（国際渉外担当） 兼務 | 港営部誘致推進課担当係長（国際渉外担当） | 三津田 順 子 |
| 港営部誘致推進課課長補佐（クルーズ船誘致担当） | 港営部誘致推進課課長補佐（企業誘致担当） | 齊 藤 あゆみ |
| 港営部港湾管理事務所副所長 | 港営部付主幹（名古屋みなと振興財団派遣） | 江 口 健 司 |
| 港営部港湾管理事務所副所長（道路維持担当） | 企画調整室主査（企画担当） | 音 堅 清 人 |
| 港営部港湾管理事務所副所長（施設維持担当） | 企画調整室主査（環境担当） | 大 矢 敏 勝 |
| 港営部付主幹（名古屋みなと振興財団派遣） | 議会事務局出向（議事課課長補佐） | 秋 田 雅 樹 |

| | | |
|-----------------------------------|----------------------------|-------|
| 港営部付主幹 (名古屋みなと振興財団派遣) | 総務部財政課財政係長 | 平野純平 |
| 港営部付主幹 (名古屋みなと振興財団派遣) | 港営部港営課庶務係長 | 志賀良太 |
| 建設部総合開発課課長補佐 | 企画調整室主査 (企画担当) | 川原茂昭 |
| 建設部総合開発課課長補佐 (金城・中川・南5区担当) | 港営部港湾管理事務所副所長 (道路維持担当) | 浜島真治 |
| 建設部港湾工事事務所副所長 | 建設部総合開発課課長補佐 (金城・中川・南5区担当) | 今枝弘昌 |
| 企画調整室主査 (調整担当) | 建設部事業推進課事業推進係長 | 堀部猛 |
| 企画調整室主査 (政策推進担当) | 企画調整室主査 (調整担当) | 藤本大輔 |
| 企画調整室主査 (企画担当) | 企画調整室主査 (バルク戦略担当) | 末富将之 |
| 企画調整室主査 (企画担当) | 企画調整室付係長 愛知県派遣 | 佐久間観平 |
| 企画調整室主査 (企画担当) | 港営部港湾管理事務所担当係長 (道路維持担当) | 岡村志朗 |
| 企画調整室主査 (企画担当) | 建設部施設事務所機械係長 | 浅岡進 |
| 企画調整室主査 (計画担当) | 建設部技術管理課技術管理係長 | 橋場隆志 |
| 企画調整室主査 (計画担当) | 建設部技術管理課担当係長 (技術基準・検査担当) | 戸谷章夫 |
| 企画調整室主査 (バルク戦略担当) | 企画調整室主査 (計画担当) | 鎌田敏志 |
| 企画調整室主査 (環境担当) | 港営部海務課管理係長 | 斎藤哲哉 |
| 企画調整室主査 (環境担当) | 建設部工事課 技師 | 山田正作 |
| 企画調整室付係長 愛知県派遣 | 企画調整室主査 (企画担当) | 速水陽介 |
| 企画調整室付係長 愛知県派遣 | 建設部事業推進課担当係長 (事業推進担当) | 徳田修康 |
| 企画調整室付係長 名古屋市派遣 | 建設部港湾工事事務所技術第三係長 | 西山雄介 |
| 総務部総務課庶務係長 | 総務部職員課担当係長 (人材育成担当) | 山川英之 |
| 総務部危機管理課担当係長 (危機管理担当) 名古屋市派遣解除 | 企画調整室付係長 名古屋市派遣 | 北原寛之 |
| 総務部行政管理課行政管理係長 | 港営部港営課規制係長 | 鉄羅尚徳 |
| 総務部職員課担当係長 (人材育成担当) | 総務部総務課 主事 | 浅川賢司 |
| 総務部財政課財政係長 | 建設部管理課経理係長 | 吉高伸太郎 |
| 総務部会計課会計係長 | 総務部会計課用度係長 | 稲本慶太 |
| 総務部会計課用度係長 出納室兼務 | 港営部港湾管理事務所管理係長 | 宮崎誠吾 |
| 港営部港営課庶務係長 | 港営部管財課管財係長 | 生山雅敏 |
| 港営部港営課規制係長 | 港営部管財課管理第一係長 | 高橋祐司 |
| 港営部港営課担当係長 (水族館事業担当) | 港営部港営課 主事 | 高橋延吉 |
| 港営部誘致推進課担当係長 (港湾振興誌担当) | 港営部管財課担当係長 (公有財産活用担当) | 大森雅士 |
| 港営部管財課管財係長 | 港営部港湾管理事務所業務第一係長 | 堀内志郎 |
| 港営部管財課担当係長 (公有財産活用担当) | 総務部職員課 主事 | 石川昌幸 |
| 港営部管財課管理第一係長 | 退職派遣 (名古屋港埠頭派遣) | 飯尾栄治 |

| | | |
|-----------------------------|--------------------------|-----------|
| 港営部海務課管理係長 | 港営部誘致推進課担当係長（港湾振興誌担当） | 福田 弘 子 |
| 港営部港湾管理事務所管理係長 | 企画調整室主査（環境担当） | 宮 本 リ 工 |
| 港営部港湾管理事務所業務第一係長 | 港営部付係長（名古屋みなと振興財団派遣） | 今 飯 田 啓 受 |
| 港営部港湾管理事務所担当係長（道路維持担当） | 港営部海務課 技師 | 内 城 隆 昌 |
| 港営部港湾管理事務所担当係長（電気設備維持担当） | 建設部施設事務所担当係長（中川水位担当） | 田 中 良 明 |
| 港営部付係長（名古屋みなと振興財団派遣（更新）） | 港営部付係長（名古屋みなと振興財団派遣） | 吉 田 聡 |
| 建設部管理課庶務係長 | 建設部管理課工事契約係長 | 秋 元 康 隆 |
| 建設部管理課経理係長 | 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 小 野 直 樹 |
| 建設部管理課工事契約係長 | 港営部港営課担当係長（プレジャーボート対策担当） | 横 井 敬 二 |
| 建設部事業推進課事業推進係長 | 建設部技術管理課担当係長（維持管理推進担当） | 奥 貴 正 |
| 建設部事業推進課担当係長（事業推進担当） | 建設部技術管理課担当係長（技術基準・検査担当） | 大 下 可 奈 |
| 建設部事業推進課担当係長（事業推進担当） | 建設部事業推進課 技師 | 向 井 満 里 志 |
| 建設部総合開発課担当係長（中川運河担当） | 建設部工事課 技師 | 浅 野 慎 |
| 建設部技術管理課技術管理係長 | 建設部港湾工事事務所技術第一係長 | 所 隆 臣 |
| 建設部技術管理課担当係長（技術調査担当） | 建設部港湾工事事務所技術第二係長 | 湊 健 |
| 建設部技術管理課担当係長（技術基準・検査担当） | 建設部工事課技術第三係長 | 柴 田 英 智 |
| 建設部技術管理課担当係長（技術基準・検査担当） | 建設部施設事務所電気係長 | 山 下 将 典 |
| 建設部技術管理課担当係長（技術基準・検査担当） | 建設部付係長 宮城県気仙沼市派遣 | 内 匠 泰 雄 |
| 建設部技術管理課担当係長（維持管理推進担当） | 企画調整室主査（企画担当） | 山 崎 恭 雅 |
| 建設部技術管理課担当係長（維持管理推進担当） | 建設部施設事務所建築係長 | 犬 飼 圭 一 |
| 建設部工事課技術第一係長 | 建設部技術管理課担当係長（技術調査担当） | 桐 山 隆 二 |
| 建設部工事課技術第三係長 | 建設部技術管理課担当係長（維持管理推進担当） | 小 島 秀 明 |
| 建設部港湾工事事務所技術第一係長 | 建設部事業推進課担当係長（事業推進担当） | 杉 山 晶 彦 |
| 建設部港湾工事事務所技術第二係長 | 総務部危機管理課担当係長（危機管理担当） | 柴 田 律 雄 |
| 建設部港湾工事事務所技術第三係長 愛知県派遣解除 | 企画調整室付係長 愛知県派遣 | 三 輪 浩 生 |
| 建設部施設事務所建築係長 | 建設部施設事務所担当係長（建築工事担当） | 市 川 善 浩 |
| 建設部施設事務所担当係長（建築工事担当） | 企画調整室主査（計画担当） | 杉 浦 学 |
| 建設部施設事務所機械係長 | 建設部施設事務所担当係長（機械設備工事担当） | 澤 田 和 孝 |
| 建設部施設事務所担当係長（機械設備工事担当） | 建設部施設事務所担当係長（堀川水門担当） | 朝 田 尚 弘 |
| 建設部施設事務所電気係長 | 退職派遣（名古屋港埠頭派遣） | 水 橋 豊 |

| | | |
|----------------------|-------------------------|-------|
| 建設部施設事務所担当係長(中川水位担当) | 建設部総合開発課担当係長(中川運河担当) | 植手和也 |
| 建設部施設事務所担当係長(堀川水門担当) | 建設部技術管理課担当係長(技術基準・検査担当) | 荒田裕生 |
| 建設部付係長 宮城県気仙沼市派遣 | 建設部工事課 技師 | 子安誠 |
| 企画調整室(調整担当) 主事 | 退職派遣(名古屋港埠頭派遣) | 安井豊治 |
| 企画調整室(調整担当) 主事 | 建設部総合開発課 主事 | 生田英子 |
| 企画調整室(調整担当) 主事 | 議会事務局出向(議事課主事) | 若松哲彦 |
| 企画調整室(計画担当) 技師 | 港営部海務課 技師 | 高森義隆 |
| 企画調整室(計画担当) 技師 | 建設部港湾工事事務所 技師 | 尾崎優貴 |
| 企画調整室(環境担当) 技師 | 建設部港湾工事事務所 技師 | 岡田耕一 |
| 総務部総務課 主事 | 企画調整室(調整担当) 主事 | 伊藤彰彦 |
| 総務部総務課 主事 | 企画調整室(計画担当) 主事 | 山崎正勝 |
| 総務部総務課 主事 | 港営部港営課 主事 | 田邊菜美 |
| 総務部総務課 主事 | 港営部港湾管理事務所 主事 | 伊東裕高 |
| 総務部危機管理課 主事 | 総務部総務課 主事 | 佐溝夕貴 |
| 総務部危機管理課 主事 | 港営部港営課 主事 | 鈴木亮平 |
| 総務部危機管理課 主事 | 港営部管財課 主事 | 西川慶 |
| 総務部危機管理課 技師 | 港営部港湾管理事務所 技師 | 松山克久 |
| 総務部危機管理課 技師 | 建設部施設事務所 技師 | 梶田伸二 |
| 総務部行政管理課 主事 | 総務部職員課 主事 | 前田真吾 |
| 総務部行政管理課 主事 | 港営部港湾管理事務所 主事 | 久田信之 |
| 総務部職員課 主事 | 総務部行政管理課 主事 | 前田昇二 |
| 総務部職員課 主事 | 港営部港営課 主事 | 長江亨 |
| 総務部職員課 主事 | 港営部港営課 主事 | 杉山裕子 |
| 総務部職員課 主事 | 港営部管財課 主事 | 小森緑 |
| 総務部職員課 主事 | 港営部海務課 主事 | 太田まり |
| 総務部財政課 主事 | 総務部総務課 主事 | 秋山芳範 |
| 総務部会計課 主事 出納室兼務 | 港営部港営課 主事 | 阿部恵美子 |
| 総務部会計課 主事 出納室兼務 | 建設部管理課 主事 | 田中一之 |
| 総務部会計課 主事 出納室兼務 | 建設部管理課 主事 | 柴垣慎一郎 |
| 港営部港営課 主事 | 企画調整室(調整担当) 主事 | 青木美月 |
| 港営部港営課 主事 | 総務部危機管理課 主事 | 下條弘騎 |
| 港営部港営課 主事 | 退職派遣(名古屋港埠頭派遣) | 鈴木祐果 |
| 港営部港営課 主事 | 港営部港営課 主事(名古屋みなと振興財団派遣) | 伊藤功修 |
| 港営部港営課 主事 | 港営部誘致推進課 主事 | 水野庸平 |
| 港営部港営課 主事 | 港営部誘致推進課 主事 | 秋本亜矢子 |
| 港営部港営課 主事 | 港営部管財課 主事 | 長谷川善朗 |
| 港営部港営課 技師 | 港営部管財課 技師 | 勝和佳 |

| | | |
|-----------------------------------|------------------------------|-----------|
| 港営部港営課 主事 | 建設部管理課 主事 | 伊 藤 祐 三 子 |
| 港営部港営課 主事 (名古屋みなと振興財 団派遣) | 企画調整室 (調整担当) 主事 | 柴 山 正 弘 |
| 港営部港営課 主事 (名古屋みなと振興財 団派遣) | 総務部危機管理課 主事 | 野 中 重 成 |
| 港営部港営課 主事 (名古屋みなと振興財 団派遣 (更新)) | 港営部港営課 主事 (名古屋みなと振興財 団派遣) | 村 田 英 之 |
| 港営部港営課 技師 (名古屋みなと振興財 団派遣) | 建設部工事課 技師 | 伊 藤 彰 敏 |
| 港営部誘致推進課 主事 | 港営部港営課 主事 | 高 橋 玲 菜 |
| 港営部誘致推進課 主事 | 港営部港営課 主事 (名古屋みなと振興財 団派遣) | 中 野 美 恵 子 |
| 港営部誘致推進課 主事 | 港営部管財課 主事 | 郷 原 拓 真 |
| 港営部管財課 主事 | 総務部総務課 主事 | 田 端 華 奈 |
| 港営部管財課 主事 | 総務部行政管理課 主事 | 加 納 将 樹 |
| 港営部管財課 主事 出納室兼務解除 | 総務部会計課 主事 出納室兼務 | 宮 崎 純 子 |
| 港営部管財課 主事 | 建設部港湾工事事務所 主事 | 川 勝 俊 徳 |
| 港営部海務課 主事 | 港営部港営課 主事 | 寺 本 真 理 子 |
| 港営部海務課 主事 | 建設部施設事務所 主事 | 宇 佐 美 俊 幸 |
| 港営部港湾管理事務所 技師 | 企画調整室 (環境担当) 技師 | 梅 澤 重 昭 |
| 港営部港湾管理事務所 主事 | 総務部総務課 主事 | 村 田 由 美 子 |
| 港営部港湾管理事務所 主事 | 総務部職員課 主事 | 二 村 透 |
| 港営部港湾管理事務所 主事 出納室兼務解除 | 総務部会計課 主事 出納室兼務 | 梅 村 昌 利 |
| 港営部港湾管理事務所 技師 | 港営部港営課 技師 (名古屋みなと振興財 団派遣) | 渡 辺 原 領 |
| 港営部港湾管理事務所 技師 | 建設部技術管理課 技師 | 高 畑 眞 典 |
| 建設部管理課 主事 | 総務部行政管理課 主事 | 山 田 記 子 |
| 建設部管理課 主事 | 総務部職員課 主事 | 奥 村 真 由 美 |
| 建設部事業推進課 技師 | 総務部危機管理課 技師 | 川 瀬 雅 裕 |
| 建設部事業推進課 技師 | 退職派遣 (名古屋港埠頭派遣) | 田 中 正 洋 |
| 建設部総合開発課 技師 | 総務部危機管理課 技師 | 大 橋 一 範 |
| 建設部総合開発課 主事 出納室兼務解除 | 総務部会計課 主事 出納室兼務 | 清 水 昭 貴 |
| 建設部技術管理課 技師 | 港営部港湾管理事務所 技師 | 齋 藤 健 二 郎 |
| 建設部技術管理課 技師 | 建設部事業推進課 技師 | 平 木 寿 典 |
| 建設部技術管理課 技師 | 建設部総合開発課 技師 | 小 川 和 泉 |
| 建設部技術管理課 技師 | 建設部工事課 技師 | 河 合 充 |
| 建設部工事課 技師 | 企画調整室 (計画担当) 技師 | 市 村 和 哉 |
| 建設部工事課 技師 | 退職派遣 (名古屋港埠頭派遣) | 加 藤 真 魅 |
| 建設部工事課 技師 | 建設部港湾工事事務所 技師 | 勝 明 彦 |
| 建設部工事課 技師 | 建設部施設事務所 技師 | 丸 山 朋 博 |
| 建設部工事課 技師 | 建設部施設事務所 技師 | 加 古 邦 光 |

| | | |
|---------------|----------------|-----------|
| 建設部工事課 技師 | 建設部施設事務所 技師 | 風 間 雄 介 |
| 建設部港湾工事事務所 技師 | 企画調整室（環境担当） 技師 | 今 井 豊 |
| 建設部港湾工事事務所 主事 | 港営部港湾管理事務所 主事 | 小 西 哲 也 |
| 建設部港湾工事事務所 技師 | 建設部事業推進課 技師 | 鈴 木 裕 大 |
| 建設部港湾工事事務所 技師 | 建設部工事課 技師 | 森 弘 一 |
| 建設部施設事務所 主事 | 港営部港湾管理事務所 主事 | 豊 原 光 四 郎 |
| 建設部施設事務所 技師 | 港営部港湾管理事務所 技師 | 蔭 地 和 成 |
| 建設部施設事務所 技師 | 建設部技術管理課 技師 | 西 村 康 寛 |
| 建設部施設事務所 技師 | 建設部工事課 技師 | 加 藤 春 樹 |
| 議会議務局出向 | 港営部港営課 主事 | 加 藤 武 雄 |
| 総務部総務課 主事 | 新規採用 | 朝 日 晴 己 |
| 総務部行政管理課 主事 | 新規採用 | 高 瀬 えりか |
| 総務部行政管理課 主事 | 新規採用 | 小 島 幸 弘 |
| 総務部職員課 主事 | 新規採用 | 榊 原 千 尋 |
| 港営部港営課 主事 | 新規採用 | 山 田 瑞 季 |
| 港営部港営課 主事 | 新規採用 | 内 藤 帆 南 |
| 港営部誘致推進課 主事 | 新規採用 | 東 山 友 香 |
| 港営部管財課 主事 | 新規採用 | 村 上 久 弥 |
| 港営部海務課 技師 | 新規採用 | 魚 住 由 太 |
| 建設部工事課 技師 | 新規採用 | 上 西 貴 大 |
| 建設部施設事務所 技師 | 新規採用 | 小 島 祥 太 |
| (以上 4 月 1 日) | | |